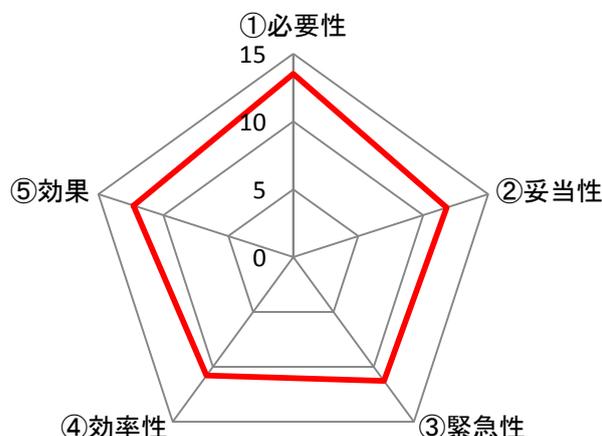


## ▶ 選定事業評価審査結果表【継続事業】

NO	会計	款項目	決算書	事業名	所管部課
1	一般	2.1.7	P153	市民提案型まちづくり事業	企画部 地域振興課

### 1 集計結果

審査項目	平均点
①必要性	13.5 / 15.0
②妥当性	11.8 / 15.0
③緊急性	11.3 / 15.0
④効率性	10.8 / 15.0
⑤効果	12.3 / 15.0
合計	59.7 / 75.0



### 2 全体評価

評価			分析
1 極めて良好である	60点以上		市民目線からのニーズに応える事業であるために、必要性の評価が非常に高い。さらに、市民間の交流、自発性を促すなどの波及効果が生じている点から、効果や効率性も高評価である。
2 良好である	60点未満 50点以上	◎	
3 概ね適正である	50点未満 35点以上		
4 問題がある	35点未満 10点以上		
5 かなり問題がある	10点未満		

### 3 主な意見等

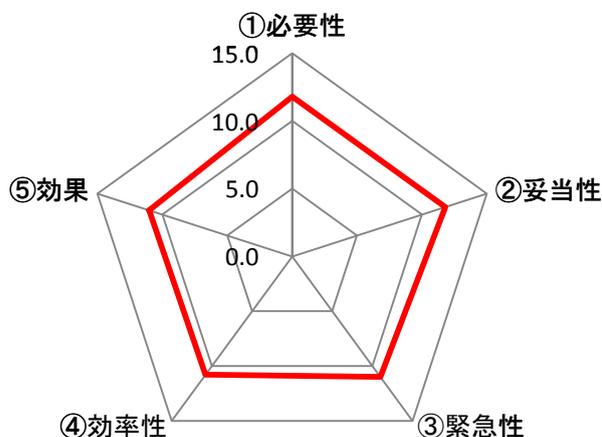
- ・ 新市になって市民ニーズの多様性も含め糸島の持つ特性の再発見の事業。
- ・ 広く市民にこの取り組みが認識されればもっと素晴らしい提案も期待できる。
- ・ 申請件数の増加、昨年以上の企画の提出により、市民が市民の為に一生懸命になっている。
- ・ 市民と行政の協働のまちづくりは行政の責務。
- ・ 市民が主体となって問題解決能力を磨き高めることが大切。
- ・ 東日本大震災を受け、地域とボランティア団体との連携は急務だと考える。そうしたことから、NPO・ボランティア団体の育成は大変意味のあることだ。
- ・ 市民の一体感を作り出す要素がある。
- ・ あまりに予算が少なすぎる。もっと活発化が必要。
- ・ 市の財政が苦しいなか、市民と共に地域の課題や細かなニーズに対応されている。
- ・ NPO・ボランティア同士の交流。情報交換の場ができており、極めて大きな波及効果を感じる。
- ・ 補助金目当ての事業にならないように注意する必要がある。
- ・ 極めて緊急性があるが、一定の期間を(4年間)設定した終期を設定する必要もある(延長あり)

## ▶ 選定事業評価審査結果表【継続事業】

NO	会計	款項目	決算書	事業名	所管部課
2	一般	2.2.2	P177	固定資産土地評価資料作成業務	市民部 税務課

### 1 集計結果

審査項目	平均点
①必要性	11.8 / 15.0
②妥当性	11.8 / 15.0
③緊急性	11.0 / 15.0
④効率性	10.8 / 15.0
⑤効果	11.0 / 15.0
合計	56.4 / 75.0



### 2 全体評価

評 価			分 析
1 極めて良好である	60点以上		地方税法の規定に基づく「評価替え」に関する事業であるため、妥当性の評価が高く、さらに公平な課税という観点から、必要性や効果も認められている。
2 良好である	60点未満 50点以上	◎	
3 概ね適正である	50点未満 35点以上		
4 問題がある	35点未満 10点以上		
5 かなり問題がある	10点未満		

### 3 主な意見等

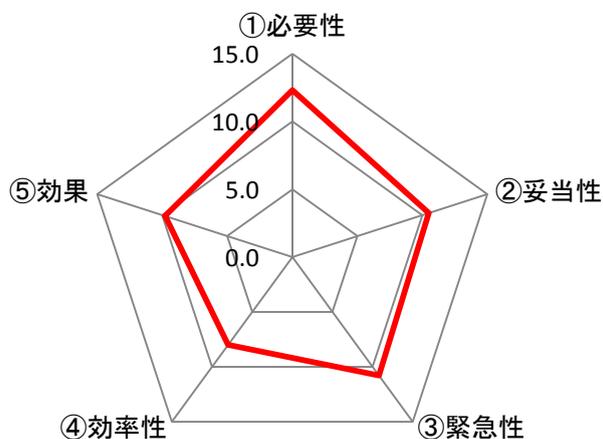
- ・ 課税の平等化、又3年毎の評価替えを行ううえでも必要なもの。
- ・ 個人の財産を評価する作業なので行政主導の方法は妥当。
- ・ 現在のように経済の変動がある時代においては緊急性は高いと思う。
- ・ 現状としては効率性が高いと思われるが、一層の効率性の向上を図ってほしい。
- ・ 個人情報の保護には十分に注意をすること。
- ・ 必然的に課税への成果はあると考える。

## ▶ 選定事業評価審査結果表【継続事業】

NO	会計	款項目	決算書	事業名	所管部課
3	一般	4.1.2	P 243	校区健康づくり講座	保健環境部 健康づくり課

### 1 集計結果

審査項目	平均点
①必要性	12.3 / 15.0
②妥当性	10.5 / 15.0
③緊急性	10.8 / 15.0
④効率性	8.0 / 15.0
⑤効果	9.8 / 15.0
合計	51.4 / 75.0



### 2 全体評価

評 価			分 析
1 極めて良好である	60点以上		市民の健康意識の向上、高齢化社会への対策という観点から必要性和緊急性が高く評価されている。その反面、少額な予算と事業の実施内容について指摘があり、効率性については低い評価となった。
2 良好である	60点未満 50点以上	◎	
3 概ね適正である	50点未満 35点以上		
4 問題がある	35点未満 10点以上		
5 かなり問題がある	10点未満		

### 3 主な意見等

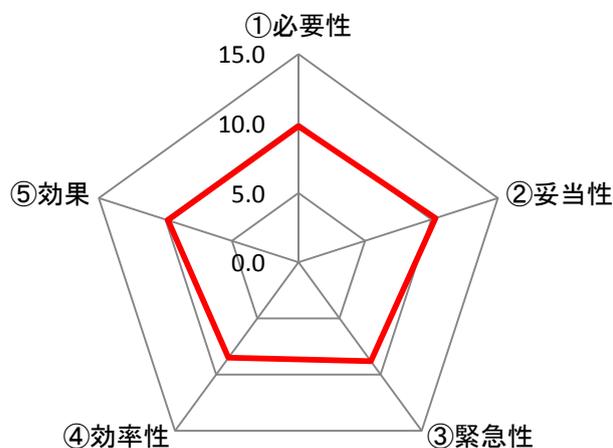
- ・ 市民の健康増進と市の医療費抑制のため必要と思われる。
- ・ 元気なまち「いとしま」を実現するため必要性が極めて高い。
- ・ 市民のニーズの掘り起こしが足りない
- ・ 目的は十分理解できるが、参加者が継続できるのか、その後のフォローが不十分である。
- ・ 全市民的な健康づくりは行政の使命
- ・ 市民の気運が高まったあとは民間委託も考慮してよい。
- ・ 目標値800名はあまりに低い。
- ・ 安価な歩数計を購入して無償で渡すとか。補助を出して購入してもらうなどの施策も必要では。
- ・ 継続が重要。事業後の継続への取り組みを充実して欲しい。

## ▶ 選定事業評価審査結果表【継続事業】

NO	会計	款項目	決算書	事業名	所管部課
4	一般	8.4.6	P331	九州大学関連道路 (波多江泊線)整備事業	建設都市部 建設課

### 1 集計結果

審査項目	平均点
①必要性	9.8 / 15.0
②妥当性	10.3 / 15.0
③緊急性	8.8 / 15.0
④効率性	8.5 / 15.0
⑤効果	9.8 / 15.0
合計	47.2 / 75.0



### 2 全体評価

評 価			分 析
1 極めて良好である	60点以上		必要性、緊急性について、九大との連携や地域の発展など将来性に期待する評価と、地元住民の反対や事業優先順位の疑問視など現在の問題点を直視した評価に分かれた。
2 良好である	60点未満 50点以上		
3 概ね適正である	50点未満 35点以上	◎	
4 問題がある	35点未満 10点以上		
5 かなり問題がある	10点未満		

### 3 主な意見等

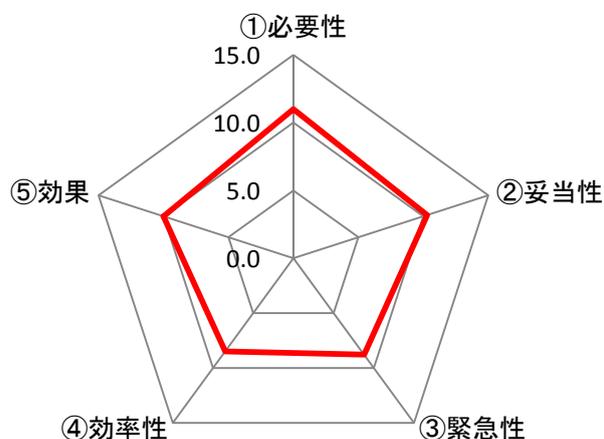
- ・ 波多江駅付近は大変な交通量だ。早急な完成を望む声が多い
- ・ 九大との連携、企業誘致、幹線道路として地域交通道路ネットワーク上重要である。
- ・ 拙速な効果を期待するのは無理な話。20年30年後には大きな効果がでるのは疑う余地がない。
- ・ すでに進行中の事業であり、早急に完了する事で、事業の成果がでると考える。
- ・ 多角的な見地から市民ニーズの必要性は高いとみる。しかし、多様なニーズには細かな調整が必要。
- ・ 地域活性化に極めて重要であり、アピール不足である。
- ・ 住民が納得していない。住民の理解が得られなければ、効率性があるとは言えない。
- ・ 道路計画地区の多くは反対や不安を感じている。地域に寄与するなら、住民投票を行うべき。
- ・ 道路整備は行政が行うべきだが、必要性に疑問がある。
- ・ 九大南門までの道路、新しいインターチェンジ、202号バイパスの拡張などの課題をはっきりし、再度交通量調査を行い再検証すべきと考える。

## ▶ 選定事業評価審査結果表【継続事業】

NO	会計	款項目	決算書	事業名	所管部課
5	一般	10.4.7	P 393	志摩歴史資料館管理費	教育部 文化課

### 1 集計結果

審査項目	平均点
①必要性	11.0 / 15.0
②妥当性	10.3 / 15.0
③緊急性	8.8 / 15.0
④効率性	8.5 / 15.0
⑤効果	10.0 / 15.0
合計	48.6 / 75.0



### 2 全体評価

評 価			分 析
1 極めて良好である	60点以上		費用対効果の小ささから効果や効率性は低評価となった。その反面、資料館は利益追求が目的ではないこと、市民や子ども達へのニーズが高いことから必要性は評価された。
2 良好である	60点未満 50点以上		
3 概ね適正である	50点未満 35点以上	◎	
4 問題がある	35点未満 10点以上		
5 かなり問題がある	10点未満		

### 3 主な意見等

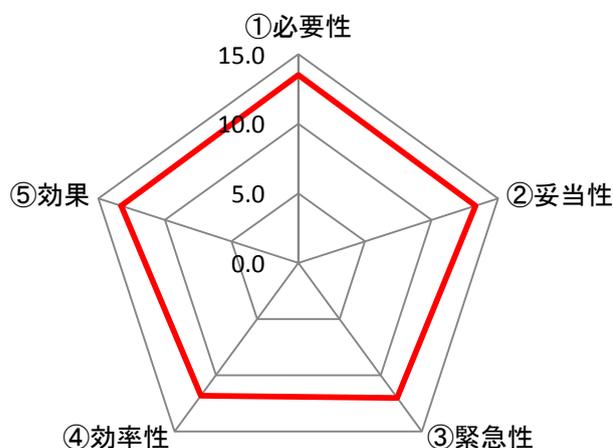
- ・ 多様な企画をされている事に大変感心している。
- ・ PR不足も伴って合併後は知らない市民も多い。
- ・ 市民ニーズはまだまだ隠れている。是非とも行政が率先してニーズを高めて頂きたい。
- ・ 現在の運営方法では多くの効果が期待できないのでは。
- ・ 独自性をもっと強調すべき。
- ・ 子どもたちが関心を寄せる企画をしていただきたい。
- ・ 費用対効果だけでは表せない効果もある。
- ・ 来てよかったと思う子どもたちの感想こそ宝である。
- ・ あった方がよいと思うが、必ずしも必要かという点は庁舎統合と併せて検討が必要と考える。

## ▶ 選定事業評価審査結果表【継続事業】

NO	会計	款項目	決算書	事業名	所管部課
6	下水道	—	P10	<b>農業集落排水事業</b>	上下水道部 下水道課

### 1 集計結果

審査項目	平均点
①必要性	13.5 / 15.0
②妥当性	13.3 / 15.0
③緊急性	12.0 / 15.0
④効率性	11.8 / 15.0
⑤効果	13.3 / 15.0
合計	63.9 / 75.0



### 2 全体評価

評 価			分 析
1 極めて良好である	60点以上	◎	全ての項目について高評価となっている。公共下水道が整備されていない地域の実情、環境面や衛生面への有効性から、特に必要性和効果の項目で極めて高い評価を得ている。
2 良好である	60点未満 50点以上		
3 概ね適正である	50点未満 35点以上		
4 問題がある	35点未満 10点以上		
5 かなり問題がある	10点未満		

### 3 主な意見等

- ・ 公共下水が整備されていない農村部に対する事業であり極めて重要である。
- ・ 今後とも事業を推進すべきである。
- ・ 行政であってこそ行える事業である。
- ・ 予算の都合等もあることから、現在の進捗状況でよい。
- ・ 公共下水道と連携した取り組みで効率化が図れている。
- ・ 環境、衛生面の改善に大いに役立っている。